

詫間

広報紙 2012. 11 創刊号

まちづくり

発行 平成24年11月1日

編集 まちづくり推進隊詫間 三豊市詫間町詫間1338番地13 ☎ 83-3639 <http://takumataiashita-sanuki.jp/>



広報紙発刊によせて

まちづくり推進隊詫間

会長 宮川 正夫

本年3月4日に新しいまちづくり組織として設立されました「まちづくり推進隊詫間」は、詫間支所に事務所を設置し、4月から活動を開始して、半年が経過いたしました。

このまちづくり推進隊は、市民によるまちづくりの担い手として、市内各町に設置される市民組織として、まず、詫間町が他町に先駆けて設立されたところでございます。

地域住民自らが主体となつて豊かで住みよい詫間町を創造するために、地域のつながりを深め、魅力あるコミュニティの実現を目指してまいります。

今年度につきましては、三豊市から移譲を受けた事務事業の窓口サービスを低下させないように努めると共に、「市民ができることは市民が」「民間ができることは民間が」を理念とする地域内分権を推進して参りたいと存じます。

市民の皆様の積極的な御参加、ご支援をお願い申し上げます。

三豊市の新しいまちづくり

地域内分権推進事業

三豊市では、平成24年度から市民によるまちづくりと行政によるまちづくりのバランスを保つつ、「行政」コストを削減しながら、地域の活性化を図ることを目的として、新しいまちづくり「地域内分権推進事業」をスタートさせました。この市民によるまちづくり組織として、「まちづくり推進隊」を各町に1つずつ設立します。まちづくり推進隊は、市民自らが主体的にまちづくり活動を行う組織として、まず今年度は、詫間町が

「要望」

「自ら実践」へ

三豊市長 横山 忠始

「まちづくり推進隊詫間」は、短時間での設立のご無理をお願いしましたが、三豊市次世代まちづくり成長戦略のモデルでもあります。今日の超少子高齢化の進展は、社会を30年前とは全く異なるものにしています。

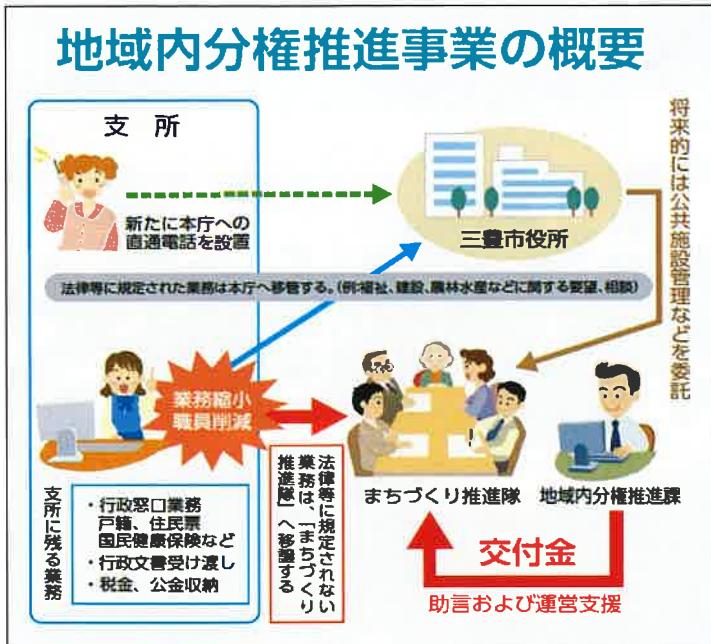
減少する若者への負担は限界となり、豊かな税金で何でも行政が、の時代は終わりました。私たち市民が、自ら考え自ら行動する生涯現役時代をつくり、「要望」から「自ら実践」への地域づくりこそ、今日の閉塞感を打破するものです。

「まちづくり推進隊詫間」が、新しい時代の扉を開けて頂けることを心から期待しております。

モデル地区として、この4月から他町に先駆けて活動を始めました。他の6町においても、来年4月からの活動開始に向けて、鋭意準備が進められております。

皆さんのアイデアを推進隊詫間へ

市民の皆様の中には、まちづくりに対する色々なアイデアを持っている人がいます。あなたのアイデアで、まちを元気にしましょう。第一線を退いても、まだまだやる気・元気のある皆さん、長年の経験と知恵をまちづくりに活かしませんか。



会員を募集しています！

まちづくり活動に関心のある方は、まちづくり推進隊詫間へご連絡ください。
☎ 83-33639

入会申込書をお送りします。

まちづくり推進隊詫間は、3月4日の設立総会において、理事10名、監事2名を選出して、4月から活動を始めました。主な業務は、詫間支所が行っていた事務事業の一部を行う移譲事務と、住民が主体となつたまちづくりを推進する自主事業があります。

主な移譲事務としては

一、紫雲出山桜まつり事務局

一、たくま港まつり協賛会事務局

一、花と浦島イベント実行委員会事務局

一、自治会連合会詫間支部事務局

一、地区衛生組織連合会詫間支部事務局

一、交通安全・防犯灯修繕業務

一、その他窓口業務等があります。

又、自主事業としては、地域の皆様と共に考え実施する事業です。

今年度につきましては、こうした活動、まちづくりを進めるための広報啓発活動や環境美化推進事業、自主防災組織の育成強化、防災に関するイベント等を計画しています。

大勢の皆様の参加をお待ちしています。

紫雲出山桜まつり

4月8日（日）、紫雲出山桜まつりが開催されました。少し肌寒く、桜はほとんど開花していませんでしたが、たくさんの人々が訪れ、大いに賑わった一日でした。会場ではうどんや桜餅の接待、みとよマルシェのえびせんやケーキ、パンの販売、マーガレットの苗のプレゼントがありました。ヴィオリラ演奏やバルーンパフォーマンスショーも開かれ、一足早い、紫雲出山での春の一日でした。



交通安全キャンペーン

4月と9月に詫間庁舎前交差点で、交通安全キャンペーンが行われました。シートベルト、チャイルドシートの着用、飲酒運転の根絶の他、9月は夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止のため、約50人の方が参加しました。



たくま港まつり

帆船日本丸の詫間港への初来港にあわせ、7月14日（土）、15日（日）、16日（月）に詫間港とマリンウェーブ周辺で、盛大に行われた第41回たくま港まつり。初日は天候不良のため日本丸で予定されていたセイルドリル（操帆訓練）が中止。

急遽、船内一般公開に変更したにもかかわらず、

たくさんの方が訪れ、二日間で五五〇九名の方が乗

船しました。帆船会場では、B級グルメのお店がにぎわい、日没からのライトアップには、昼間とは違

う日本丸の美しさを感じました。



町内一斉環境美化活動

7月8日（日）まちづくり推進隊詫間の初の自主事業である、町内一斉環境美化活動が行われ、自治会のみなさんのおかげで、一一〇〇kgのゴミが集まりました。大変暑い中での活動にも関わらずたくさんの方の参加をいたさりありがとうございました。



次回は12月9日（日）を予定しています。その他、清掃活動としては、海浜清掃も自治会毎に行われ、多くの海のゴミが収集されました。たくさんの方の力で、「まち」がどんどん生まれ変わっています。

帆船日本丸の詫間港への初来港にあわせ、7月14日（土）、15日（日）、16日（月）に詫間港とマリンウェーブ周辺で、盛大に行われた第41回たくま港まつり。初日は天候不良のため日本丸で予定されていたセイルドリル（操帆訓練）が中止。

急遽、船内一般公開に変更したにもかかわらず、たくさんの方が訪れ、二日間で五五〇九名の方が乗船しました。帆船会場では、B級グルメのお店がにぎわい、日没からのライトアップには、昼間とは違う日本丸の美しさを感じました。

16日（月）の出航時には、一〇四名の実習生による登船式による登船式。きびきびとした動きで、マストを駆けあがる姿には感動。出航を見送る全員が手を振り、別れを惜しみました。港まつり会場では、数多くのパフォーマンスが行われ、明るいイメージにアレンジされた「サンバうらしま」にあわせて、小学生をはじめ、たくさんの方々にご協力いただき、帆船会場には三日間で、約一万七千人、港まつり会場には15日だけで二万三千人、合計四万人の人々が熱い夏のひとときを楽しみました。

花と浦島イベント実行委員会



春の小学生の花和紙・花植え体験、幼保園児の花植えには町内の子供達がたくさん参加。花と子供達は、実によく似合う光景です。5月の一般花植えイベントには市内外から千人を超える人で毎年賑わいます。四季を通じて約1ヘクタールの畑を散策する人や写真撮影に積のフラワーパーク

浦島には多くの人が訪れています。その他、10月・11月には町内小学生による花植え体験が予定されています。

紫雲出山では、10月に約30名のボランティアの協力をいただきアジサイの剪定を行いました。

また、8月には県内外から、一〇一チーム、七

九名が参加し、浦島太郎旗争奪少年少女スポーツ大会がありました。暑さの厳しい中、選手達のがんばる姿に感動した二日間でした。

大会結果は次のとおりです。

【野球の部】

優勝 今津スポーツ少年団

準優勝 松崎シャークス



【バーレーボールの部】

優勝 詫間ジュニアバーレーボール男子 準優勝 詫間ジユニアバーレーボール女子

勝 浅野剣道スポーツ少年団I (低学年の部) 優勝 順正館A 準優勝 詫間剣心会A

二豊市自治会連合会 詫間支部

本年度の主な活動

○詫間町の桜まつり、福祉まつり、詫間港まつりのスッタツフ主力メンバーとして参加・協力。

○自治会からの要望・問合せ・申請等に関する相談・取り次ぎ業務

○詫間支部会員防災研修会 11月10日(土)

地域活性化・まちづくりと自治会の役割についての研修

地区衛生組織連合会 詫間支部

本年度の主な活動

○資源回収(年4回実施、第三回予定日)

一分館	11月4日(日)
二分館	11月11日(日)
三分館	11月18日(日)
四分館	11月25日(日)
五・六分館	12月2日(日)
粟島地区	11月3日(土)
志々島地区	12月1日(土)

○家庭排水路清掃事業 汚泥・草類の処分と補助金の交付

○海浜清掃ボンディング活動 自治会清掃時ゴミの処分

○散乱ごみ・不法投棄の収集処分

○地区衛生委員の施設研修 10月30日(火)

会員研修会を開催

10月21日(日)に、第一回の会員研修と意見交換会が開催されました。

講師として、四国学院大学 社会福祉学部 教授 大山治彦先生をお招きし、「今、なぜ住民自治か」をテーマにお話しいただきました。

編集後記

積フラワーパークのコスモスが満開です。

今年も見事に咲きました。

高瀬川沿線の花々がとても綺麗です。

沢山の皆さんのボランティアのお蔭で、行きかう人々の目を楽しませてくれます。

グリーンパトロール、志々島の大楠清掃、明神川の須田ボランティア、紫雲出山の紫陽花剪定等等、町内では、様々なボランティアが、行われています。

ボランティア活動、これこそ自分達で創る「まちづくり」ではないでしょうか。

「わたし達で出来ることは、私達で」

表紙の写真は、去る3月4日詫間町内の自治会長さんや各種団体の代表者の皆さん約一一〇人が出席して開催された設立総会の模様です。現在、58名の皆様に会員として参画して頂いておりますが、もっともっと沢山の皆様に参加して頂き、共にまちづくりを進めて参りたいと思っています。

広報「詫間・まちづくり」創刊号をお届けします。

※最新のまちづくり活動は隨時ブログでお伝えしていますのでご覧ください。

<http://takumataishita-sanuki.jp/>